

和歌山県公共工事入札監視委員会第48回定例会議 議事概要

開催日及び場所	平成25年8月22日(木) 13:30～ 和歌山県自治会館 304会議室	
出席委員氏名	田中昭彦(委員長) 江海康子 木下正美 堀田祐三子 水城実	
審議対象期間	平成25年4月1日～平成25年6月30日	
抽出案件	総件数 2件	議事 ○入札及び契約手続の実績状況等の報告 ○抽出工事に係る競争参加資格の設定の経緯等審議 ○意見交換会
一般競争入札	1件	
条件付き 一般競争入札	1件	
通常指名競争入札	－件	
随意契約	－件	
委員からの意見・ 質問、それに対する 回答	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による建議 の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p>【一般競争入札】 ○那智勝浦古座川線（仮称中崎トンネル） 道路改良工事</p> <p>1. A委員 失格となった1者の失格理由は何か。</p> <p>2. A委員 入札保証金が未納であっても応札出来るのか。</p> <p>3. A委員 入札経過書に評価値の記載の無い1者は失格ではないのか。</p> <p>4. A委員 低入札調査で調査失格となった1者の失格理由は何か。</p> <p>5. B委員 入札保証金の未納による失格者がした応札で、ランダム係数に影響は無いのか。</p> <p>6. A委員 ランダム係数を自動で算出するという点において合理性はあると思うが、資格の無い者が応札出来る現行の仕組みで良いか、少し問題意識を持たれたい。</p>	<p>（発注機関：道路建設課）</p> <p>1. 入札保証金が未納であった。</p> <p>2. 現行の電子入札システムでは応札出来てしまう。</p> <p>3. 予定価格を超過したもので、失格ではなく評価を行わない者となる。</p> <p>4. 直接工事費に計上すべき費用を、現場管理費に計上していると思われたため説明を求めたが、説明資料を提出しなかったため低入札価格調査実施要領の失格判定基準に該当した。業者においても積算誤りに気付いたものとする。</p> <p>5. ランダム係数は、電子入札システムが、全応札業者の応札時間を自動集計して算出するため、失格者の応札による影響はある。今回の入札保証金の未納者による応札だけでなく、開札後の審査で入札参加資格が無いと判明することもあり、一律に排除することは難しい。職員が恣意的に関与する余地が無いことで公平性が担保されていると考える。</p> <p>6. 検討する。</p> <p style="text-align: right;">【事務局回答】</p>

意見・質問	回 答
<p>7. C委員 WTO案件とは？</p>	<p>7. 世界貿易機関（World Trade Organization）の加盟国間で、競争入札に参加できるよう一定金額以上は条件を緩和して行うこととなっており、建設工事で現在、予定価格19億4千万円以上が対象案件となる。 【事務局説明】</p>
<p>8. C委員 国外業者が参加できる入札であることがわかるのか。</p>	<p>8. 公告の最後に summary（要約）として英文を掲載している。 【事務局説明】</p>
<p>9. A委員、C委員 総合評価における技術点と入札金額の割合について説明願いたい。</p>	<p>9. 「評価値＝技術評価点／入札価格（金額）」で、「技術評価点＝標準点＋加算点」、「標準点100点＋今回の加算点50点」であり150／100の割合となる。</p>
<p>10. A委員 加算点が増えれば増えるほど価格反映が少なくなるということか。</p>	<p>10. はい。</p>
<p>11. A委員 加算点を大きくした理由は何か。</p>	<p>11. 他工事で発注した過去のWTO案件を参考にした。国外からの参入も予想されるため、技術力の高さを判定する必要から加算点を大きくしている。</p>
<p>12. D委員 各業者は総合評価の仕組みを理解出来ているか。</p>	<p>12. 入札参加者は建設業界の者であり理解していると考えている。実際、県内の土木Aランクの入札は、総合評価方式で実施してきている。</p>
<p>----- 【条件付き一般競争入札】 ○白浜温泉線（仮称新富田橋上部その2） 道路改良工事</p>	<p>----- (発注機関：西牟婁振興局建設部)</p>

意見・質問	回 答
<p>1. B委員 同じ期間内に発注したその1とその3の 工事も応札業者が4者だが、同じ業者か。</p> <p>2. A委員 入札経過書の契約方式欄の表記が「一般 競争入札」となっているが「条件付き一般 競争入札」の記載誤りでは無いか。</p> <p>3. B委員 CPDの確認資料はどんなものか。</p>	<p>1. 同種の橋梁上部工事のため参加業者は同じ4者 であったが、その1・その2は同じ業者が落札し たが、その3は別業者が落札した。落札率も85.2% ～87.8%とそう高くなく、競争入札の結果と考 える。</p> <p>2. 契約方法における「随意契約」「指名競争入札」 「一般競争入札」の大分類で仕分けしており、「条 件付き一般競争入札」も「一般競争入札」の分類 として整理している。 【事務局説明】</p> <p>3. 全国土木施工管理技士連合会等の団体の証明書 で確認する。 【事務局説明】</p>
<p>【意見交換会】 下記について意見交換を行った。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 公共工事動向について 2. 最近の入札参加資格停止の事例について 3. 和歌山県入札監視委員会の条例化について（再説明） 4. 公共工事等に係る不良不適格業者の排除方策と不当要求行為等の防止策の強化について</p>	